



- 説明
- 流量
- 寸法
- 機能
- 接続タイプ
- 最大締付けトルク BSP
- 最大締付けトルク UNF
- 流体および材質
- 注文番号

HC4 miniBOOSTER



HC4 バージョン: 9 種類の増圧ファクタ

P_{IN}: 20 – 200 bar (入口圧力)

P_H: 最大 800 bar (出口圧力)

P_{RETURN}: 可能最低限(タンクへの帰路圧力)

増圧比: $P_H = (P_{IN} - P_{RETURN}) i$ (増圧)

取付け: インラインチューブ

アクセサリ: パイロット操作放出弁が利用可能

A モデル = 放出弁なし

B モデル = 放出弁付き

G モデル = 直接比例制御

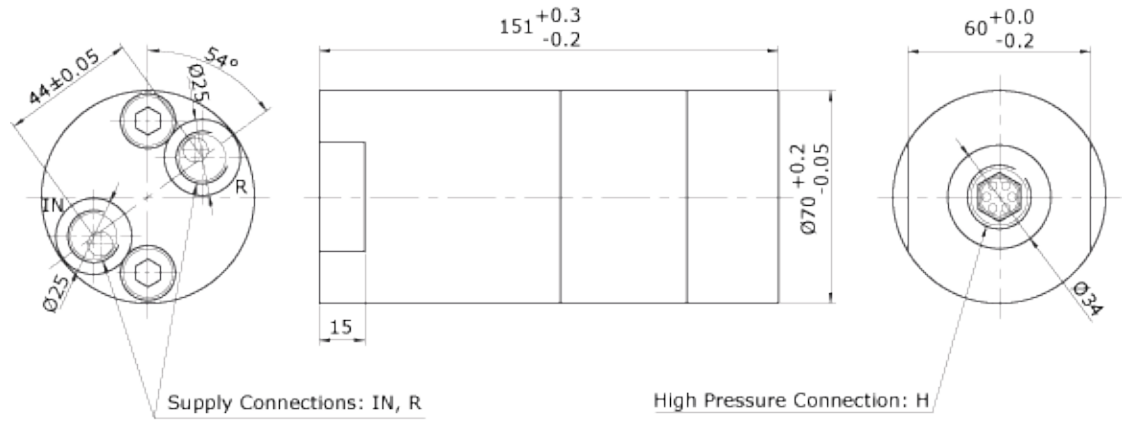
▲ HC4 miniBOOSTER 油圧ブースターの説明

HC4は、大流量の高圧力流体を必要とする用途に最適です。HC4はコンパクトなユニットで、重量はわずか 3.7 kg ですが、最大 5.0 リットル/分の出力流を供給します。HC2のように、供給圧力を高め、消費したオイルを自動的に補償して、高圧力を維持します。出口圧力は、供給圧力を変えることで調整します。

▲ 流量

増圧ファクタ i	最大出口流量 l/分	最大入口流量 l/分
1.3	1.5	25.0
1.8	1.2	25.0
2.1	7.0	35.0
2.8	6.0	35.0
3.2	5.0	35.0
4.3	4.0	35.0
5.1	3.5	35.0
6.3	2.5	35.0
9.8	2.0	35.0

▲ 寸法



	IN, R	H
1	3/8" BSP	1/2" BSP
2	9/16"-18 UNF	3/4"-16 UNF

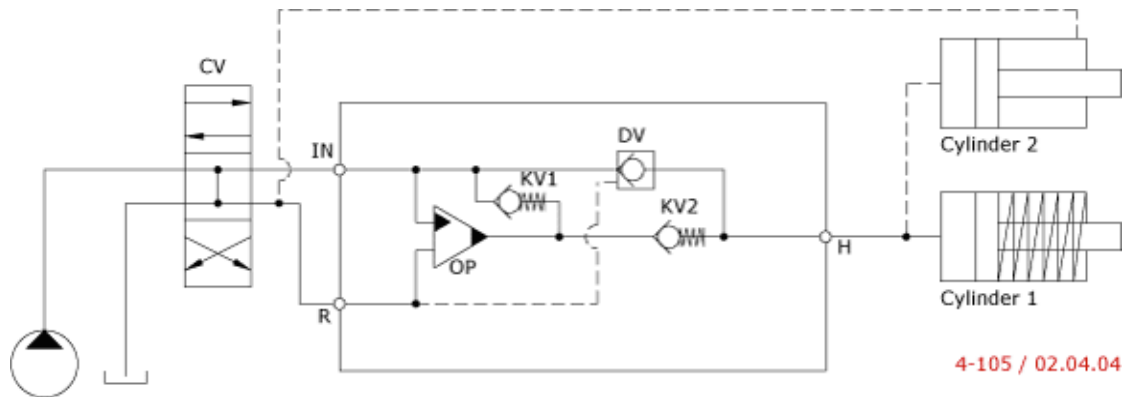
4-120 / Issue 2

▲ 機能

基本的な動作を、機能図に示します。オイルは一方通行弁CVからINポートに供給され、逆止弁KV1、KV2、DVを通して高圧側Hに流れます。この状態では、早送り機能でプースターでの流量は最大になります。

高圧側Hでポンプ圧力に達すると、バルブKV1、KV2、DVが閉じます。振動ポンプユニットOPで終端圧力は一定の基準に達します。高圧側Hの終端圧力が所定の値に達すると、振動ポンプユニットは自動的に停止します。オイルの消費や漏れによって高圧側の圧力が低下すると、OPバルブが自動的に作動して、終端圧力を維持します。

機能図



4-105 / 02.04.04

▲ 接続タイプ

接続	IN / R	H
1	3/8" BSP	1/2" BSP
2	9/16-18 UNF	3/4-16 UNF

▲ 最大締め付けトルク BSP

	IN / R	H
	3/8" BSP	1/2" BSP
スチールワッシャー付き	6.0 da/Nm	13.0 da/Nm
アルミワッシャー付き	4.0 da/Nm	-
切れ刃付き	6.0 da/Nm	13.0 da/Nm

▲ 最大締め付けトルク UNF

	IN / R	H
	9/16-18" UNF	3/4-16" UNF
Oリング付き	3.5 da/Nm	6.0 da/Nm

▲ 流体および材質

一般技術仕様を参照してください。

▲ HC4のご注文

ご注文例。製品 $i = 4.3$ のHC4、
DV内蔵、BSP接続：HC4 - 4.3 - B - 1

モデル	増圧比、 i	放出弁	接続
HC4	— ご選択内容...	— ご選択内容...	— ご選択内容...
	流量表を参照してください	A = (なし) / A モデル	1
		B = (装備) / B モデル	2
		G = (比例制御) / G モデル	

